

ライフパートナーを 活用してみませんか？

ライフパートナー(LP)とは

子どもたちに対して、教師でも親でもない立場から、学習支援や心理的支援を行う大学生です。

学校や家庭において、さまざまな活動をとおして子どもと LP がこころの交流をはかることで、子どもたちがいきいきとした時間を過ごせるようサポートします。

具体的には・・・

学 習 活 動 個別教科学習・授業場面での学習支援など。

談 話 や 遊 び 教室や体育館，運動場などでの休み時間
相談室や保健室，家庭などでの雑談・遊びなど。

校内での諸活動 清掃や給食、委員会活動や部活動
校内でのさまざまな活動など。

対象となる児童生徒について—どんな子どもに派遣してもらえるの？

- 不登校、保健室・相談室登校の児童生徒
- 学級における学習で個別の支援が必要な児童生徒
- 発達障害やその疑いがあり、特別な支援が必要な児童生徒
- その他、何らかの不適応があり支援が必要な児童生徒

派遣される学生について—どんな学生が支援してくれるの？

- 教員免許取得予定の学部2・3年生が派遣されます。
- 週に1回・2時間・12回が規定の活動回数となっています。

派遣までの流れ

①各市の適応指導教室へ連絡

児童生徒の状況と求める支援内容、諸条件（活動曜日や時間帯）を伝える。

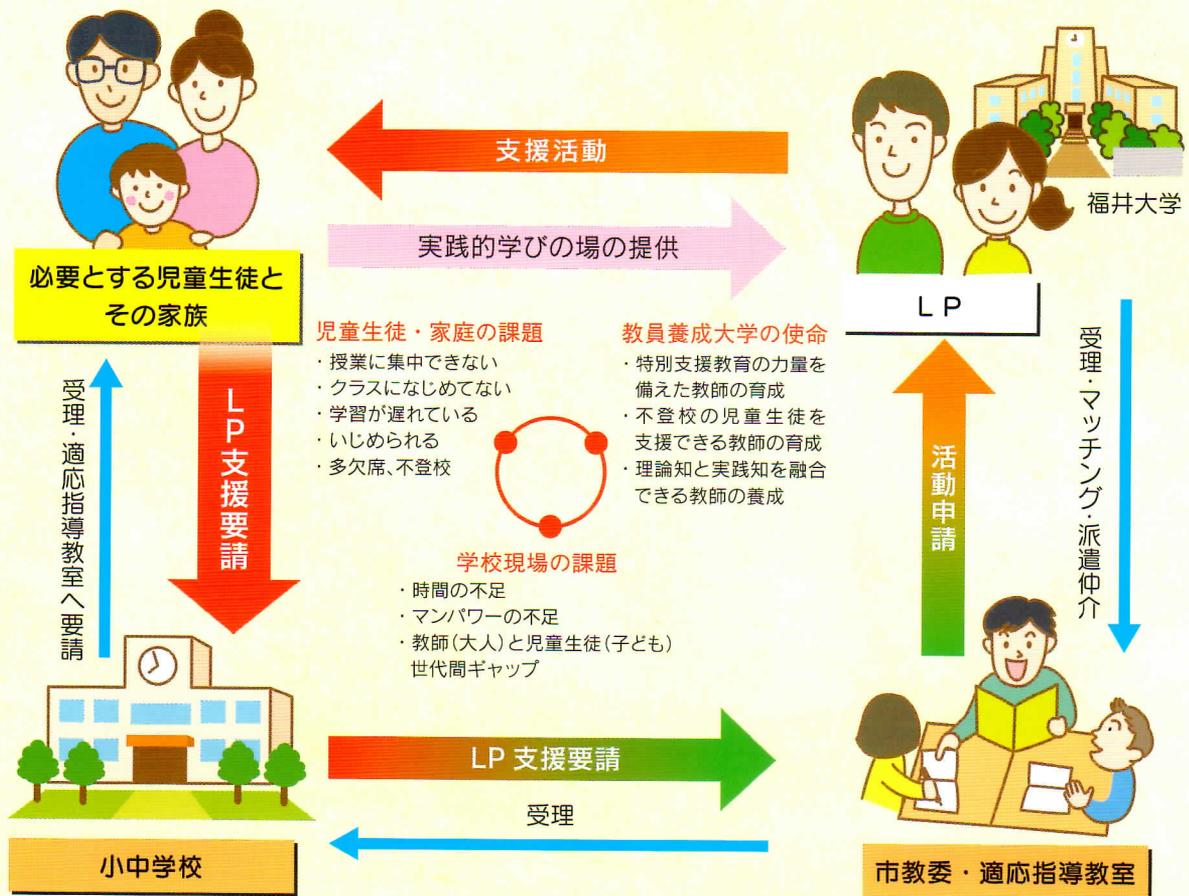
②必要書類を記入し、適応指導教室へ提出

③適応指導教室から LP に関する情報を学校へ連絡

④学校から LP へ連絡。初回の活動日の決定

※家庭派遣の場合は活動前に、本人・保護者・適応指導教室スタッフ・担任・LP などで顔合わせを行います。

※LP 訪問中は保護者が自宅にいること等の条件があります。



福井大学ライフパートナー (LP) プログラムの概要

LP 利用にあたっての Q&A

Q 派遣を依頼してから初回の訪問までにはどのくらいの時間がかかりますか？

A 1～2週間程かかります。

Q 週 1 回・2 時間・12 回の活動形態以外での訪問をお願いしたいのですが可能でしょうか？

A 上記以外の活動形態を希望される場合は、申請の際に適応指導教室にお伝えください。派遣開始後の時間の変更は、LP とご相談ください。

Q 12 回の派遣終了後も継続を希望する場合、どのようにすれば良いですか？

A LP の訪問が 8 回終了した際に、LP と相談の上「心のパートナー（県事業）」（※詳しくは適応指導教室へ）への登録を行うことで継続が可能です。
また、同一学生の継続ができない場合、別の LP の派遣を要請することもできます。

Q 支援の必要性や不適応がどの程度高い児童生徒をお願いできますか？

A 専門性を求められる難しいケースはお断りする場合があります。しかし、適切なサポートができる場合もある為、申請の判断に迷うケースは、適応指導教室までご相談ください。

Q 活動開始後、対象の児童生徒に対し LP が適切なサポートを行うことが難しいと思われた場合、別の LP に交代することはできますか？

A できます。適切なサポートができないと判断された場合、速やかに適応指導教室までご連絡ください。



学校の先生方へのお願い

- LP に対し、活動するにあたっての注意事項は授業内で十分指導しておりますが、必要に応じて、学校の方針に従うことや、個人情報の保護、一社会人としてのマナー等のご指導をお願いいたします。
- 提出物の添削やテスト監督など、児童生徒とのかかわりを持たない活動を要請することは控えてください。
- 活動開始時は、対象児童生徒の状況や支援ニーズについて LP にお伝えください。
- 活動開始後は、LP が学校で記入する活動記録簿をご確認いただき、定期的な LP との情報交換や支援方法・方針についての確認、ご助言をお願いいたします。
- LP について気がかりなことがございましたら、適応指導教室までご連絡ください。

連絡先

適応指導教室

【福井市】 チャレンジ教室 …………… 0776-52-1255

【坂井市】 ステップスクールさかい …………… 0776-51-5062

【鯖江市】 鯖江チャイルドセンター …………… 0778-52-5530

【越前市】 希望学園 …………… 0778-21-3911

• 福井大学教育学部 e ポートフォリオ室 (田辺)

0776-27-9759



発行日 / 平成 30 年 3 月 1 日

編集発行 / 福井大学 教育学部

イラスト / 高柴 典子

印刷 / 創文堂印刷株式会社